



梅津 晶一 さん(十王・龍澤寺)

ボランティア

白鷹の未来を彩る

… 癒やしの寺カフェ …

癒やしの寺カフェを開催する梅津晶一さんにお話を伺いました。

どんな活動ですか
坐禅、妻が習うやさしいヨガの伝達講習、仏教にまつわる短いお話、そして茶話会などの集いです。寺をもう少し身近に感じたいとお話があり始めました。

2時間ほどですが、心と身体をほぐした後の茶話会は、ある意味、一番盛り上がるかも。(笑)

良かったことは
来られた方が元気になるって帰られることです。気持ちが悪くなりした、腰が楽になった、という声が、何より励みになっています。

いつからですか
月一回の開催で約3年前に始めました。これまで32回ほど開催しています。12月13日程がちょうど良い人数なので広く募集はしていませんが、ご友人をお誘いくださるなどクチコミで少しずつ広がっているようです。

ポイントカードを作るなど工夫もしている、リピーターさんが増えているんですよ。

寺の場の敷居を低くして癒しの場にすることは大事だと思っていますので、今後**も続けたいです。**



心と身体に癒しの時間を

青少年育成町民会議の会長として活動されていますが、

青少年育成町民会議
先達の活動を引き継いで10年ほど会長を仰せつかっています。

近年は中高生のオーストラリア研修発表会の運営を担うことになり、発表と併せて子どもと大人のワークショップを開催しました。参加された多くの方から好評のアンケート結果をいただき、とてもうれしく思っています。



ひとこと
子どもたちが大人と触れ合う機会が少なくなつたように感じています。

もつと子どもたちと大人が一緒に考えたり、子どもたちの意見や考えを聞いたりする機会があればと思います。

未来の白鷹町を担うのは彼らですから。

取材を終えて
子どもたちの夢や希望と向き合うことの大切さを教えていただきました。

次の世代が白鷹町の未来にワクワクできるよう、みんなで知恵を出し合えるような場づくりが大切なのかもしれませんね。

(横山)

編集後記



7月末の豪雨により町内も大きな被害を受けました。被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。

また、コロナ禍の影響は楽しいはずのお盆も、にぎやかな秋祭りも奪ってしまいました。これからインフルエンザの季節になってきます。適度な運動と睡眠、バランスのとれた食事で感染症に負けない生活を送りたいものです。

9月定例会は、令和元年度予算に対する決算議会でした。昨年度実施された事業結果に対し、さまざまな角度から質疑を行いました。ぜひ、議会だよりや配信された動画をご覧ください。

(笹原)

広報委員

- 委員長 笹原 俊一
- 副委員長・編集長 横山 和浩
- 委員 丸川 雅春
- 委員 竹田 雅彦
- 委員 金田 悟
- 印刷 (有)梅津印刷

お手持ちのパソコンやスマホなどで議会中継をご覧いただけます。録画でもご覧いただけます。

議会だよりのご意見・ご感想などを議会事務局までお寄せください。

